



2021年8月10日

各位

会社名 : 株式会社イノベーション
代表者名 : 代表取締役社長 CEO 兼 COO 富田 直人
(コード番号: 3970 東証マザーズ)
問合せ先 : 取締役 CFO 山崎 浩史
(TEL : 03-5766-3800)

2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月13日付「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,400	百万円 570	百万円 570	百万円 325	円 銭 138.30
今回発表予想(B)	3,740	590	590	325	138.30
増減額(B-A)	340	20	20	—	—
増減率(%)	10.0	3.5	3.5	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	3,083	517	522	293	135.27

2. 修正の理由

売上面においては、前期第4四半期に連結子会社化した株式会社 Innovation IFA Consulting が前期における通期売上高実績 168 百万円に対して当第1四半期売上高実績で 137 百万円と急速に業容を拡大していること、主力のオンラインメディア事業において資料請求数が好調であるとともに第2四半期以降に複数回の開催を予定している IT トレンド EXPO が計画を上回る出展者数、視聴登録者数を獲得できる見込みとなっていることなどから、今後も引き続き拡大基調で推移するものと予想しております。

また、利益面においては、オンラインメディア事業において IT トレンド EXPO の集客コストが先行発生すること、全社的な中長期の成長戦略を見据えた人材の確保やグループ各事業を横断してのデータベースマーケティング強化に向けた開発投資等を積極的に進めていることなどから費用の増加が見込まれる一方、それらの投資の収益化が当期中に発現してくるものと見込んでいることから、当初計画以上の利益が確保できるものと予想しております。

これらの状況を考慮し、前回発表を上方修正いたしました。

(注) 上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上